

2022年度 ALPS 国際シンポジウム

グリーントランスフォーメーションGXの 実現に向けて

FY2022 ALPS International Symposium — For achieving green transformation GX —

2023年3月6日(月) 10:00～(受付開始 9:30)

WEB配信 + イイノホール

同時通訳あり
参加料無料

主催 公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE)

共催 経済産業省 (予定)

ごあいさつ

RITEでは、経済産業省の委託事業として「地球温暖化対策技術の分析・評価に関する国際連携事業」(通称ALPS: ALternative Pathways toward Sustainable development and climate stabilization) を実施しています。この研究事業では、グリーン成長に資する国際枠組み、国際戦略立案に資する研究を進めており、また長期の気候変動リスクにどう対応するかについて検討を行っています。カーボンニュートラル実現のためには、再生可能エネルギー、原子力、CO₂回収貯留(CCS)、そして水素系エネルギー、そして大気中CO₂回収技術(DAC)なども含め、様々な対策が必要と見られます。また、様々な省エネは引き続き、重要な対策と考えられ、更にデジタルトランスフォーメーションDXによって誘発されるサーキュラー・シェアリングエコノミーなどは、エネルギー需要量を低減できる大きな社会変化の可能性もあります。グリーントランスフォーメーションGX実現において、このような様々な対策の貢献がどのように期待できるのかについて、定量的かつ包括的なシナリオ分析等を行っています。そして、地球温暖化問題研究で世界的に著名なオーストリアの国際応用システム分析研究所(IIASA: International Institute for Applied Systems Analysis)、米国の未来資源研究所(RFF: Resources for the Future)、国際エネルギー機関(IEA)をはじめ、世界の研究機関とも協力しながら研究を進めています。

2022年度はロシアによるウクライナ侵攻に伴うエネルギー安全保障への懸念が高まり、改めて3E+Sの重要性が再認識された年となりました。また、コロナ影響から脱し、経済回復への動きも本格化しつつある中、GXの実現、環境と経済の好循環を目指した取り組みが始まってきています。

エネルギー需要サイドの取り組みについては、2022年4月に発表されたIPCC報告書でも、新たな章が設けられ焦点が当てられました。また、幅広い企業も取り組める機会も多く、重要な分野と考えられます。2022年度ALPS国際シンポジウムでは、エネルギー需要サイドの対策を含めながら、GX実現に向けた取り組みの現状、実現への課題について焦点を当て、また本研究事業の成果報告会を兼ねて開催します。本シンポジウムでは、欧米の著名な専門家による、世界のGX実現に向けた展望を様々な視点から紹介いただきます。また、国内の企業の方をお招きし、GXに向けた取り組みや課題認識についてご発表していただきます。目標実現のため、最新の研究成果や先進企業の取り組みを参考にさせていただききっかけの一つにしたいと考えますので多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構 (RITE) 理事長 山地 憲治

お問い合わせ

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構
システム研究グループ
〒619-0292 京都府木津川市木津川台9-2
E-mail: alpssympo@rite.or.jp
TEL: 0774-75-2304

会場ご案内

イイノホール&カンファレンスセンター

- 〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番1号
- 「霞ヶ関駅」C4出口直結
 - 「新橋駅」徒歩10分
 - 「虎ノ門駅」9番出口徒歩3分
 - 「内幸町駅」A7出口徒歩3分



プログラム

10:00	開会挨拶	山地 憲治 (RITE 理事長)
10:05	来賓挨拶	木原 晋一 様 経済産業省 大臣官房審議官 (環境問題担当) (予定)
10:10	趣旨説明	秋元 圭吾 (RITE システム研究グループ グループリーダー)
10:20	基調講演	Dr. Nebojsa Nakicenovic (Emeritus Research Scholar, International Institute for Applied Systems Analysis (IIASA)) 「Scenarios for Transformation toward Climate-Neutral Society」
11:00	講演	Dr. Diana Urge-Vorsatz (Professor at the Central European University(CEU), Vice-Chair, IPCC Working Group III) 「The role of energy demand and services in climate stabilization: Based on the findings of the IPCC's Sixth Assessment Report」
11:40	講演	Ms. Yasmine Arsalane (World Energy Outlook analyst, International Energy Agency (IEA)) 「Energy security in clean energy transitions: Insights from the World Energy Outlook 2022」
12:20	休憩	
13:20	講演	秋元 圭吾 (RITE システム研究グループ グループリーダー) 「DX による低エネルギー需要社会とGX の実現の分析」
14:00	講演	Dr. Gregory Nemet (Professor of Public Affairs, University of Wisconsin-Madison) 「Dynamic Policy Design for High Wellbeing with Low Resource Use」(ビデオ収録)
14:40	休憩	
14:45	パネル討論	「企業のトランジションを含むカーボンニュートラルへの取り組みと排出削減貢献」 モデレーター: 山地 憲治 (RITE 理事長) パネリスト: 岸本 道弘 様 ((株)日立製作所 グローバル環境事業本部 理事 環境戦略ダイレクター) 楠本 正治 様 (パナソニックオペレーショナルエクセレンス (株) 品質・環境本部 環境経営推進部 部長) 竹ヶ原 啓介 様 ((株)日本政策投資銀行 設備投資研究所 エグゼクティブフェロー) 手塚 宏之 様 (JFE スチール (株) 専門主監)
16:15	講演	下田 吉之 (RITE 研究所長) 「エネルギー需要側対策を中心としたGX の展望」
16:50	閉会挨拶	本庄 孝志 (RITE 専務理事)

※当日、会場での講演資料の配布はございません。WEB 上で随時公開しますのでご覧ください。

お申し込み

申込締切 2月 27日(月)

下記サイトからお願いします。

<https://www.rite.or.jp/system/events/2023/02/alpsfy2022.html>

ご参加の流れ

WEBから申込

申込直後
参加受付
完了メール

開催日数日前
参加案内メール

シンポジウム開催
(3/6)



・会場での対面開催とWEB 配信を合わせたハイブリッド方式にて開催いたします。ご希望の参加形式をお選びください。なお新型コロナウイルス感染症対策のため会場の定員数を限定させていただきます。一定数になりましたら会場参加申込を締め切らせていただきます。

・ご提供いただいた個人情報、今後当機構の関係するイベント等のご案内のために利用させていただくことがあります。ご不要の方は、申込時にその旨をお知らせください。